



# ひきこもり VOICE STATION フェス

推計 ひきこもり当事者は146万人。  
誰にでも、どの家族にも起こりうる!?

2025.2.22(土) 13:00-16:10 @渋谷ヒカリエホール

リアルでもオンラインでも参加無料!

ON AIR



パーソナリティ  
高橋みなみ

ひきこもり当事者・経験者の様々な思いに触れ、ひきこもりへの理解を深め、誰もが生きやすい社会についてみんなで考えていくイベント、それが「ひきこもりVOICE STATIONフェス」。第1部では、同時開催の展覧会「HIKIKOMORI」ANYONE?他人事じゃないかも展」参加のクリエイターをゲストに迎え、当事者・経験者とリモートでつなぎながら、ひきこもりへの誤解や偏見を解消します。第2部では、2024年に実施した全国キャラバンの報告をはじめ、経験者、支援者や「HIKIKOMORI」ANYONE?他人事じゃないかも展」の企画に参加した学生とともに、誰もが生きやすい地域づくりについてパネルトークをします。

## 第1部

13:00  
|  
14:30  
(※予定)

### 当事者・経験者×著名クリエイターによる 「HIKIKOMORI」ANYONE?他人事じゃないかも展」の 作品を通じて、ひきこもりについて知る



パーソナリティ: 高橋みなみ

ゲスト: 宮本亜門(演出家/「HIKIKOMORI」ANYONE?他人事じゃないかも展」アンバサダー)  
ヒャダイン(音楽クリエイター) / ひうらさとる(漫画家) / せきぐちあいみ(VRアーティスト) /  
百々新(写真家) / 渡辺篤(現代美術家/社会活動家) / 池平徹兵(現代美術家) / 井澤由花子(画家/アーティスト)  
内容 ○ゲストトーク「HIKIKOMORI」ANYONE?他人事じゃないかも展」をふりかえって  
○ヒャダインプロデュース楽曲のMV公開 ○展覧会情報の告知など



高橋みなみ



宮本亜門

## 第2部

14:50  
|  
16:10  
(※予定)

### 全国キャラバンの登壇者と展覧会企画に参加した学生とともに ひきこもりについて理解を深め「わたしができること」を考える

パネリスト: 井手佑典さん(特定非営利活動法人いまから理事長)  
齋藤三枝子さん(NPO法人KH)とちぎベリー会理事長)  
境泉洋さん(宮崎大学教育学部教授)他

内容 ○全国キャラバン報告 ○展覧会企画に参加した学生による作品発表  
○登壇者によるディスカッション・Q&Aセッション

※出演者、当日のスケジュールについて変更の可能性があります。

住所: 〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ 9F  
アクセス: JR線・京王井の頭線「渋谷駅」と2階連絡通路で直結  
東京メトロ銀座線「渋谷駅」と1階で直結  
東急東横線・田園都市線・東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」B5出口と直結



同日開催16:45-19:00

## 当事者会 交流会開催! @ヒカリエホール

ひきこもり当事者/経験者の方同士で交流する当事者会と、  
当事者、家族、支援関係者など立場を超えて  
対話する交流会を開催します。

○当事者会(定員 約30名)…当事者/経験者のみ ○交流会(定員 約30名)…当事者/家族/支援者等  
○オンライン当事者会(定員 約30名)…当事者/経験者のみ(使用ツール:VOICE)  
※対面でもオンラインでも参加無料 ※事前予約制。人数超過の場合は抽選となります。



壁の向こうの声を、クリエイティブでつなぐ。



# “HIKIKOMORI” ANYONE? 展

## 他人事じゃないかも展

全国の美術系大学の学生が参加した  
**ひきこもり VOICE STATION 当事者 × クリエイティブ塾**  
で制作した作品も公開!

日々生きづらさを抱えてひきこもられている方々は全国で推計146万人。

そんなひきこもり当事者や経験者×著名クリエイターと共に「当事者の思い」を伝える作品を制作し、

展示するプロジェクトが「“HIKIKOMORI” ANYONE? 他人事じゃないかも展」。

アートや映像、漫画、VR作品など、様々なジャンルのクリエイターが参加!

2025年2月19日(水)-24日(月)@渋谷n\_space (観覧無料) 11:00-19:00 最終日は17:00まで

### アンバサダー



宮本亞門 (演出家・展覧会アンバサダー)

宮本亞門氏がファシリテートする人生ドラマワークショップドキュメンタリー映像上映。  
演出家。2004年には東洋人初の演出家としてオンブロードウェイにて「太平洋序曲」を上演し、同作はトニー賞4部門にノミネート。ミュージカル、ストレートプレイ、オペラ、歌舞伎などジャンルを問わず幅広く作品を手掛ける。

### 参加クリエイター



ヒヤダイン (音楽クリエイター)

「ボカロHプロジェクト」参加楽曲の中から1曲をヒヤダイン氏が編曲・プロデュース。  
本名は前山健一。京都大学を卒業後2007年に本格的な音楽活動を開始。アイドル、J-POPからアニメソング、ゲーム音楽など多方面への楽曲提供。アーティスト、タレントとしても活動。  
※「VOCALOID」および「ボカロ」はヤマハ株式会社登録商標です。



ひうらさとる (漫画家)

女性当事者への取材をもとに、ひきこもっていた日々の思いや心の葛藤を、漫画作品に。  
1984年、「あなたと朝まで」でデビュー。2004年「干物女」と称して描いた恋愛コメディ「ホテル/ヒカリ」が大ヒット。綾瀬はるか主演でドラマ化・映画化。2024年「西園寺さんは家事をしない」がTBSでドラマ化。



せきぐちあいみ (VRアーティスト)

ひきこもり経験者と共にVR体験を実施し「夢」をテーマにVR作品を制作。  
2016年からVR空間に3Dの絵を描くアーティストとして活動。アート制作やライブイベントを世界各国から受ける。ヴェネチア国際映画祭のVR部門、2021年「Forbes Japan 100」に選出される。



夏井いつき (俳人/おウチde俳句大賞1選者)

「第5回おウチde俳句大賞(朝日出版社)」とのコラボ企画で夏井いつき氏が選出した俳句を展示。  
俳句集団「いつき組」組長。創作活動に加え、俳句の授業(句会ライブ)、「俳句甲子園」の創設にも携わるなど幅広く活動中。TBS系「ブレバト!!」俳句コーナー出演などテレビラジオでも活躍。



百々新 (写真家)

ひきこもり経験者をもとにした俳句に合わせ写真を撮影。俳句とともにパネル展示。  
2000年写真集「上海の流儀」で日本写真協会新人賞。2013年には写真集「対岸」(赤々舎)で木村伊兵衛写真賞受賞。また2017年河瀬直美監督作品「光」の撮影監督を務めるなど、映像作品も手がける。2024年万博記念公園ポスター「太陽の塔」で日本広告写真家協会アワード最高賞を受賞。



渡辺篤 (現代美術家・社会活動家)

リアルタイムで当事者と繋ぐ作品やコロナ禍で孤立した人たちの共創作品を展示。  
東京藝術大学大学院修了。自身も経験者であるひきこもりや、孤独・孤立当事者たちの共同企画を展開。横浜文化賞 文化・芸術奨励賞(2020)。主な展覧会に「あ、共感とかじゃなくて。」(東京都現代美術館、2023)など。



池平徹兵 (現代美術家)

ひきこもり当事者がワークショップで描いた絵をコラージュし大型油彩作品として展示。  
2013年、第16回岡本太郎現代芸術賞入選。オペラシティアートギャラリー「project N」、2017年、VOCA 展選出。小学校や福祉施設でのワークショップ形式による作品を発表。2023年パークホテル東京のアーティストルーム制作。



井澤由花子 (画家/アーティスト)

当事者をもつご家族と対話をしながらのライブイベント開催。映像作品として展示。  
2005年多摩美術大学絵画学科油画専攻卒業。フジテレビCGデザイン職を退社後、様々な表現に携わる。2016年FACE展審査員特別賞/シエル美術賞入選/2019年賞生堂バーラーレストラン銀座本店に作品設置。



[n\_space] 東京都渋谷区宇田川町13-9 KNビル1F-3F  
渋谷駅ハチ公前徒歩5分

運営:ひきこもりVOICE STATION事務局  
主催:厚生労働省 後援:文部科学省



詳しくはこちら!

